

— 新富士病院グループ —

医療法人社団三医会

鶴川記念病院

TSURUKAWAKINEN HOSPITAL

INDEX

■ 院長プロフィール

■ メッセージ

■ 理念

■ ロゴマークの意味

■ 病院紹介

■ 主な受け入れ症例

■ スタッフ

■ 求める人材

■ 募集要項

■ 勤務地



医療法人社団三医会

鶴川記念病院
理事長／院長

船津 到

好きな言葉 「己の欲せざること人に施すなかれ」

入院希望は最大限に受け入れる。

それが地域への貢献。

略歴

S62 聖マリアンナ医科大学卒業

H8 医療法人社団三医会鶴川記念病院に入職

H21 院長就任、現在に至る

資格

日本内科学会総合内科専門医

入院希望は最大限に受け入れる。それが地域への貢献。

当院は慢性期の患者様を中心に、180床の病床のうち20床を地域包括ケア病床として運用。在宅療養中に急変した患者様を迅速に受け入れる体制を整えています。入院患者様は、中長期にわたるリハビリテーションが見込まれる方や在宅療養中に容体が急変した方が多くを占めており、「入院の希望はできる限り断らない」ことがモットー。患者様の「自宅に戻りたい」という本来の希望を叶えるために、在宅療養の患者様の入院治療と在宅復帰のサポートに力を入れています。

病院長を中心に、「Self Helps Group お互い様」の精神で、緊急入院を含む対応や同僚の不在時のカバーをみんなで助け合いながら、働きやすい職場を実践。患者さん、入院を望む家族、入院先を探す医師や訪問看護師、入院指示を待つ看護師、その他すべての人に対して、「困っている人を助ける」「己の欲せざること人に施すなかれ」の精神で対応しています。

夜間や休日の緊急対応についても、迅速かつ無理のない体制を整備し、職員の負担を軽減するよう努めています。

また、訪問診療についても訪問・オンライン診療を行う「ファストドクター株式会社」と提携し、夜間や休日の負担軽減に成功しました。キャリアアップと家庭生活の両立を目指す医師にとって、理想的な働き方を実現できる場と言えるのではないのでしょうか。



鶴川記念病院 基本理念

“あなたとつくる（創る）医療”

#1 あなたの困っていることを助けます

#2 あなたに自分がされて嫌なことをしません

#3 あなたに自分たちにできないこともきちんと伝えます

#4 あなたにとって一番良いことか？と問い続けます

#5 あなたの一番の協力者になります

ロゴマークの意味



「ひまわりは、自分らしい生き方、住み慣れた我が家で自分らしく暮らしたい」 **患者様の支援をサポート**する事をコンセプトとし表現しています。

病院紹介



「あなたとつくる（創る）医療」を理念に掲げて地域医療への貢献を目指し、地域包括ケア病棟を開棟するなどサービスを拡充。高齢者医療や中長期のリハビリテーション、回復後の在宅医療などにも注力してきました。

地域医療機関や大学病院と提携し、専門の医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ケースワーカー等が円滑なチームワークのもと充実した地域密着型の医療サービスを提供していく。当院は町田市東部および近隣地域みなさんに「選ばれる病院」になるべく、その方にとって最先端かつ適切な医療の実践を目指してまいります。

診療科目

内科・小児科・リハビリテーション科

許可病床数

180床

外来

循環器内科・呼吸器内科・神経内科・糖尿病内科・泌尿器科・小児科・リハビリテーション科・整形外科

健診

市民健診・協会けんぽ・人間ドック・婦人科健診・マンモ・巡回健診

病棟

障害者一般病棟100床、地域包括ケア病棟20床、療養病棟60床

訪問診療

機能強化型在宅療養支援病院（連携型）24時間365日通院困難な方に医師が定期的に訪問し健康管理を行います。

リハビリテーション

家庭復帰から、ご高齢者の心身機能維持まで幅広く対応しております。

設備

CT / XTV / 一般撮影 / エコー / マンモグラフィー / 内視鏡(経鼻・経口・CF) / ABI / 心電図 / 眼底カメラ / 眼圧計 / 人口呼吸器 / 電気メス / 除細動器 / 電子カルテ(富士通)

主な受け入れ症例

地域ケア病棟

自宅退院が40～60日以内にしていだける方で、地域のサブアキュート(在宅高齢者誤嚥性肺炎、など)、ポストアキュート(近隣急性期病院から在宅退院前リハビリ、急性腰痛症、圧迫骨折等)=在宅導入まで
日勤帯高齢者(在宅患者)救急が週2-3件入院、稀に慢性硬膜下血腫など転院必要な患者もいます。

障害者病棟

以下の基準を満たす患者が70%いる一般病棟

【障害者施設等一般病棟の対象疾患】

・神経難病の方

(パーキンソン病ヤール3以上、多系統萎縮症、進行性核上性麻痺、
大脳基底核変性症 など)

・重度肢体不自由の方(脳卒中後遺症、認知症を除く)

・脊椎損傷の重度障害者の方(脳卒中後遺症、認知症を除く)

・重度意識障害の方

(遷延性意識障害、低酸素脳症、心肺停止蘇生後脳症 など)

※脳卒中後遺症がある場合でも下記の状態の方は対象になります

1.JCSⅡ-30以上、またはGCS8点以下が2週間以上継続の状態

2.閉じ込め症候群、無動性無言、失外套症候群

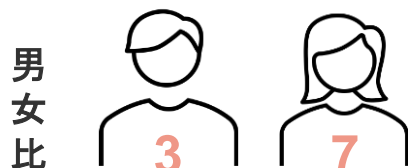
当院ではBedriddenの難病や意識障害患者さまが大多数を占めます。

スタッフ



スタッフの人数

合計 **約306人**



※男女比は男性：女性＝3：7

医師53人、看護師・訪問看護師89人、介護職34人、薬剤師7人、臨床検査技師6人、作業療法士9人、言語聴覚士5人、リハビリ助手2人、管理栄養士4人、調理師・調理補助16人、総合職1人、その他62人

※新富士病院グループからの派遣で新しいスタッフも増えています



■ 看護師 A.S 2024年入職

育児休暇終了時、保育園が決まらず前職を退職。子育て中のため夜勤や日曜日祝日の勤務が難しく、家族との時間を大切にできるような働き方ができる病院を探していました。当院は託児所が併設されており、自分のやりたい業務にも取り組めると感じ入職。過去に小児科病棟で勤務していた際に、いずれ小児科外来で働きたいという目標があり、小児科外来看護師の雰囲気がよかったのも決め手の一つです。



■ 臨床検査技師 T.N 2024年入職

先に転居先が決まっていたため1時間以内で通勤可能な場所を探しました。以前、同じような病院規模で勤務しており、仕事内容が想像しやすかったのと面接や見学の際にスタッフの方とお話ししとても好印象を受けました。実際、職員同士の仲も良く、人間関係も良好でとても働きやすい。今後も長く勤務出来そうと感じています。検体検査や生理検査など幅広く従事しながら、勉強会や研修会でスキル向上に努め、患者さんに質の高い検査を提供したいです。

こんな方歓迎します

- 地域の方に選ばれる病院作りと一緒に手伝ってくれる人
- 多職種と協力し、病院全体の目標に向けて取り組むことができる人
- 熱意と意欲をもって、主体的に仕事に取り組める人



住所

東京都町田市三輪町1059

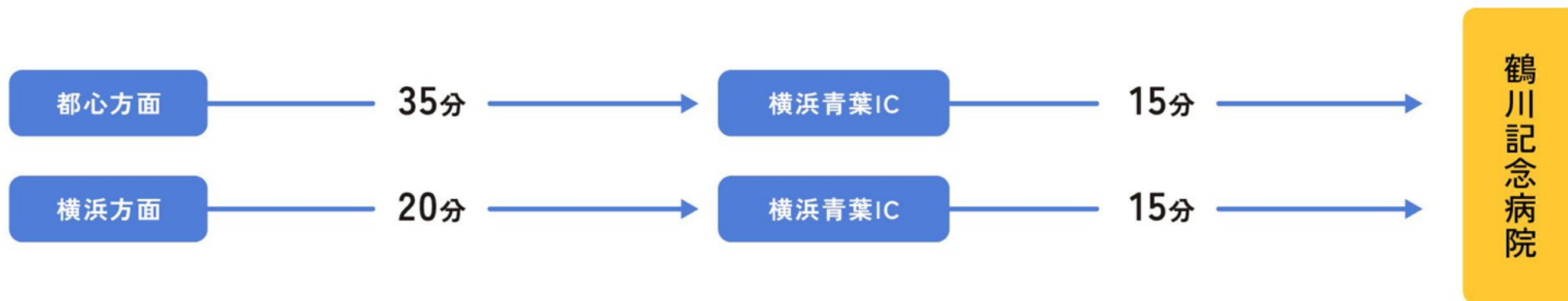
車でのアクセス

■タクシーでお越しの場合 小田急線鶴川駅または柿生駅より約7分～10分

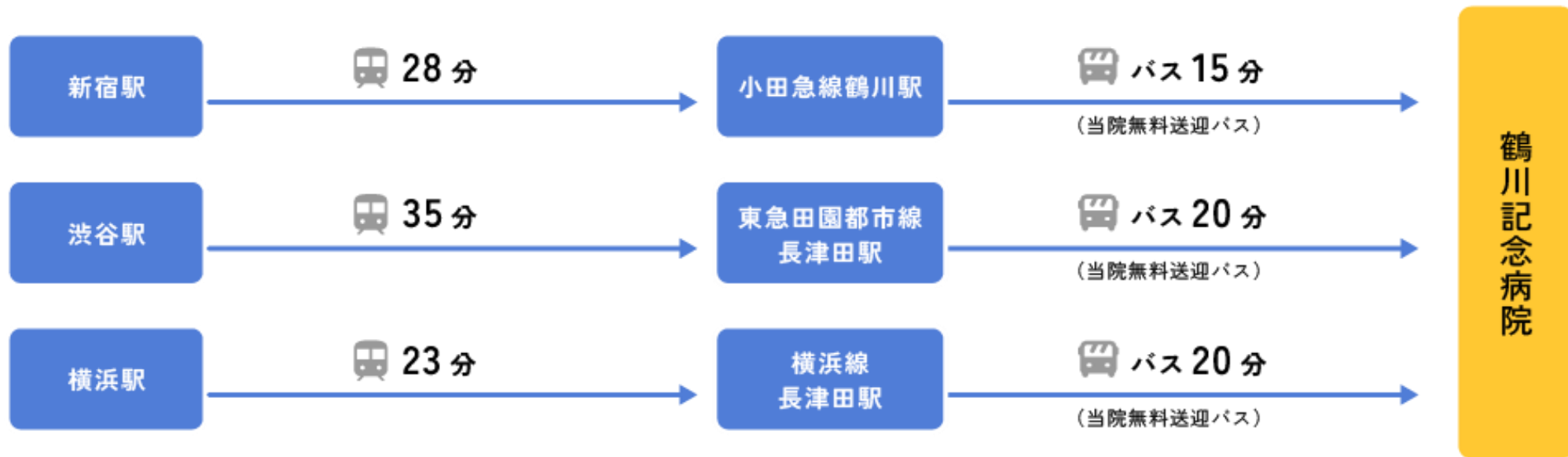
■車でお越しの場合

新宿方面から：世田谷通り、上麻生信号を左折 / 町田方面から：世田谷通り、藤の木信号を右折 /

市が尾方面から：横浜上麻生線、新三輪橋信号を左折 / 田奈・青葉台方面から：真光寺長津田線、三輪緑山住宅中央信号を右折



公共交通機関でのアクセス





医療法人社団 三医会

鶴川記念病院